



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社
コード番号 4547 URL <https://www.kissei.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 神澤 陸雄
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務管理部長 (氏名) 北原 孝秀 (TEL) 0263-25-9081
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	22,191	4.9	2,108	△2.3	2,915	1.4	4,519	10.1
2025年3月期第1四半期	21,164	9.6	2,158	32.2	2,876	6.0	4,106	25.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 5,677百万円(256.0%) 2025年3月期第1四半期 1,594百万円(△65.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	107.88	—
2025年3月期第1四半期	92.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	243,668	208,232	85.0	4,997.78
2025年3月期	244,059	210,126	85.6	4,882.71

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 207,087百万円 2025年3月期 209,004百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	55.00	100.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,300	4.3	△7,700	—	△6,900	—	6,200	18.1	149.74
通期	91,500	3.6	△4,000	—	△2,600	—	12,300	2.8	297.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	46,541,985株	2025年3月期	47,911,185株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	5,106,148株	2025年3月期	5,106,116株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	41,892,237株	2025年3月期1Q	44,205,331株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及びその他に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、決算短信とあわせて当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
3. その他	11
(1) 販売実績	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における医薬品業界は、2024年4月の薬価改定に続き、2025年4月には新薬創出等加算対象品目、同対象品目以外の新薬、長期収載品といった医薬品をカテゴリー別に評価する薬価の中間年改定が実施されるなど、薬剤費全体の伸びは依然として抑制傾向にあります。

また、情報サービス業界、建設・施設メンテナンス業界、物品販売業界においては、IT需要や設備投資意欲に継続して堅調さが窺えるものの、円安や物価高騰に加え米国の関税政策の影響などにより、足元の景気は個人消費を中心に力強さに欠け、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減率 (%)
売上高 (百万円)	21,164	22,191	4.9
営業利益 (百万円)	2,158	2,108	△2.3
経常利益 (百万円)	2,876	2,915	1.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)	4,106	4,519	10.1

・売上高の状況

医薬品事業の売上高は、18,681百万円（前年同期比1.0%増）となりました。過活動膀胱治療薬ベオーバ、顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症治療薬タブネオス、透析患者におけるそう痒症治療薬コルスバ、慢性特発性血小板減少性紫斑病治療薬タバリスの売上の伸長などにより、増収となりました。

また、当社が創製しセラメックス社（英国）に技術導出したリンザゴリクス（一般名）は、子宮筋腫を適応症として同社より2024年9月、ドイツにてYselt（イセルティ）の製品名で新発売されました。その後本剤は、2024年11月に子宮内膜症の追加適応症を取得し、当四半期連結累計期間においても引き続き、欧州各国他において発売及び発売に向けた準備が進められており、輸出売上高は順調に増加しています。

情報サービス事業の売上高は2,280百万円（前年同期比16.8%増）、建設・施設メンテナンス事業の売上高は992百万円（前年同期比104.4%増）、物品販売事業の売上高は236百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

・利益の状況

利益面では、増収を確保したものの、売上原価率の上昇、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は減益となった一方、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。なお、特別利益として投資有価証券売却益を計上しています。

・研究開発の状況

高リスク患者における筋層非浸潤性膀胱がん治療薬クレトスチモゲン グレナデノレブ（一般名、開発番号：CG0070）の、本開発テーマの導入元であるCGオンコロジー社（米国）が実施している国際共同第Ⅲ相臨床試験への参画、リンザゴリクス（一般名、開発番号：KLH-2109）の効能追加（子宮内膜症）取得に向けた国内第Ⅲ相臨床試験、脊髄小脳変性症治療薬ロバチレリン（一般名、開発番号：KPS-0373）の国内追加第Ⅲ相臨床試験、急性骨髄性白血病治療薬オルタシデニブ（一般名）の国内臨床試験開始に向けた準備などをはじめとして、引き続き研究開発テーマのステージアップを図っています。

当社がライジェルフアーマシューティカルズ社（米国）から技術導入したホスタマチニブ（一般名、国内販売名：タバリス）は、2025年7月に、本剤の韓国におけるサブライセンス先であるJWファーマシューティカル社（韓国）より新発売されました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

・資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は243,668百万円となり、前連結会計年度末に比べ390百万円減少しました。流動資産は現金及び預金、棚卸資産が増加しましたが、有価証券、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したことなどにより、1,833百万円減少し105,146百万円となりました。固定資産は有形固定資産の増加に加え、投資有価証券が増加したことなどにより、1,442百万円増加し138,522百万円となりました。

・負債の状況

当第1四半期連結会計期間末の負債は35,436百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,502百万円増加しました。流動負債は、「その他」に含まれる未払費用、支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、1,377百万円増加し17,956百万円となりました。固定負債は繰延税金負債の増加などにより、125百万円増加し17,479百万円となりました。

・純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の純資産は208,232百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,893百万円減少しました。その他有価証券評価差額金などが増加した一方で、自己株式の取得と消却を行い、利益剰余金が減少しました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の85.6%から85.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

医薬品業界においては、薬価制度改革をはじめとする医療費抑制策の影響を受け、引き続き厳しい経営環境下にあります。また、当社を含む当グループ各社においても、円安や物価高騰に加え米国の関税政策の影響などにより、先行き不透明な業界環境が継続するものと予想されます。

現時点での2026年3月期の第2四半期（中間期）及び通期の連結業績見通しは、以下のとおりです。

（中間期）

	2025年3月期 中間期 実績	2026年3月期 中間期 当初見通し	2026年3月期中間期 見通し (対当初見通し増減額)	対2025年3月期 中間期	
				増減額	増減率(%)
売上高（百万円）	42,466	44,300	44,300 (-)	1,834	4.3
営業利益又は営業損失 (△)（百万円）	1,781	2,300	△7,700 (△10,000)	△9,481	-
経常利益又は経常損失 (△)（百万円）	2,237	3,100	△6,900 (△10,000)	△9,137	-
親会社株主に帰属する 中間純利益（百万円）	5,249	6,200	6,200 (-)	951	18.1

（通期）

	2025年3月期 実績	2026年3月期 当初見通し	2026年3月期見通し (対当初見通し増減額)	対2025年3月期	
				増減額	増減率(%)
売上高（百万円）	88,330	91,500	91,500 (-)	3,170	3.6
営業利益又は営業損失 (△)（百万円）	5,773	6,000	△4,000 (△10,000)	△9,773	-
経常利益又は経常損失 (△)（百万円）	6,974	7,400	△2,600 (△10,000)	△9,574	-
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	11,961	12,300	12,300 (-)	339	2.8

・売上高

中間期、通期ともに修正はありません。

・利益

中間期において、当初計画に織り込んでいなかった新たな技術導入契約の締結を予定します。当該契約一時金を研究開発費に計上することなどにより、当初見通しより販売費及び一般管理費が10,000百万円増額の29,600百万円となることに伴い、営業利益、経常利益がそれぞれ10,000百万円の減額となり、営業損失として7,700百万円、経常損失として6,900百万円を計上する見通しです。一方、親会社株主に帰属する中間純利益については、特別利益として投資有価証券売却益を当初見通しより10,000百万円増額することで、当初計画通りの6,200百万円とし、修正はあ

りません。

通期の利益見通しについては、中間期での業績修正に基づき、営業利益は当初見通しより10,000百万円減額の△4,000百万円（前年度比－％）、経常利益は当初見通しより10,000百万円減額の△2,600百万円（前年度比－％）に修正する一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、当初見通しと同額の12,300百万円（前年度比2.8％増）とします。なお、年度後半の特別損益においては、投資有価証券売却益、固定資産売却益を見込んでいます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,169	28,823
受取手形、売掛金及び契約資産	29,654	27,115
有価証券	23,485	19,931
商品及び製品	13,706	13,878
仕掛品	199	1,028
原材料及び貯蔵品	11,074	10,219
その他	3,689	4,147
流動資産合計	106,980	105,146
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,422	39,738
減価償却累計額	△30,845	△30,995
建物及び構築物（純額）	8,577	8,742
土地	13,067	13,067
建設仮勘定	2,015	1,889
その他	17,342	18,021
減価償却累計額	△13,932	△14,184
その他（純額）	3,410	3,837
有形固定資産合計	27,069	27,537
無形固定資産	1,894	1,970
投資その他の資産		
投資有価証券	84,869	86,132
退職給付に係る資産	8,804	9,024
繰延税金資産	566	474
その他	13,893	13,401
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	108,115	109,014
固定資産合計	137,079	138,522
資産合計	244,059	243,668

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,602	5,515
短期借入金	1,280	1,280
未払法人税等	1,474	1,525
賞与引当金	2,183	804
その他の引当金	139	124
契約負債	1,033	714
その他	5,866	7,991
流動負債合計	16,578	17,956
固定負債		
繰延税金負債	16,481	16,632
役員退職慰労引当金	202	207
資産除去債務	149	149
その他	520	490
固定負債合計	17,354	17,479
負債合計	33,933	35,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,226	24,226
利益剰余金	131,488	129,480
自己株式	△14,520	△15,564
株主資本合計	165,550	162,499
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,752	40,027
退職給付に係る調整累計額	4,701	4,560
その他の包括利益累計額合計	43,453	44,588
非支配株主持分	1,122	1,145
純資産合計	210,126	208,232
負債純資産合計	244,059	243,668

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	21,164	22,191
売上原価	10,283	11,111
売上総利益	10,881	11,079
販売費及び一般管理費	8,723	8,971
営業利益	2,158	2,108
営業外収益		
受取利息	6	25
受取配当金	645	667
有価証券評価益	58	116
その他	23	30
営業外収益合計	732	839
営業外費用		
支払利息	4	6
為替差損	—	12
支払手数料	4	11
その他	5	1
営業外費用合計	14	32
経常利益	2,876	2,915
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	2,812	2,857
特別利益合計	2,812	2,857
特別損失		
固定資産処分損	37	25
減損損失	128	—
特別損失合計	166	25
税金等調整前四半期純利益	5,521	5,747
法人税、住民税及び事業税	1,284	1,460
法人税等調整額	131	△233
法人税等合計	1,416	1,227
四半期純利益	4,105	4,520
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,106	4,519

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	4,105	4,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,420	1,300
退職給付に係る調整額	△90	△143
その他の包括利益合計	△2,510	1,156
四半期包括利益	1,594	5,677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,597	5,653
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	23

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品	情報サービス	建設・施設 メンテナンス	物品販売	
売上高					
医薬品事業					
国内医薬品	15,969	—	—	—	15,969
輸出・海外ライセンス	1,626	—	—	—	1,626
ヘルスケア食品	898	—	—	—	898
情報サービス事業	—	2,391	—	—	2,391
建設・施設メンテナンス事業	—	—	1,158	—	1,158
物品販売事業	—	—	—	281	281
顧客との契約から生じる収益	18,494	2,391	1,158	281	22,326
外部顧客への売上高	18,494	1,952	485	231	21,164
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	438	673	49	1,161
計	18,494	2,391	1,158	281	22,326
セグメント利益	1,987	3	48	26	2,065

なお、欧州でのリンザゴリクス発売開始に伴い、原薬等の輸出売上を含む海外売上高の重要性が増したため、前連結会計年度末より収益の分解情報について区分を変更し、従来「医薬品販売」に含めていた国内医薬品売上、「技術料」に含めていた国内ライセンスアウト先からの収入及び「その他」を「国内医薬品」とし、「医薬品販売」に含めていた海外ライセンスアウト先向けの原薬等の輸出売上及び「技術料」に含めていた海外ライセンスアウト先からの収入を「輸出・海外ライセンス」としました。

この変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の収益の分解情報について組替えを行っています。この結果、「医薬品販売」に含めていた国内医薬品売上14,855百万円、「その他」1,114百万円を「国内医薬品」15,969百万円として、また、「医薬品販売」に含めていた輸出売上1,037百万円及び「技術料」に含めていた海外ライセンスアウト先からの収入588百万円を「輸出・海外ライセンス」1,626百万円として組み替えています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,065
セグメント間取引消去	50
固定資産の調整額	49
その他の調整額	△7
四半期連結損益計算書の営業利益	2,158

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称変更)

前中間連結会計期間より、報告セグメント「建設請負事業」について事業内容をより明確に表現するため、「建設・施設メンテナンス事業」に名称を変更しています。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品	情報サービス	建設・施設 メンテナンス	物品販売	
売上高					
医薬品事業					
国内医薬品	16,371	—	—	—	16,371
輸出・海外ライセンス	1,431	—	—	—	1,431
ヘルスケア食品	878	—	—	—	878
情報サービス事業	—	2,810	—	—	2,810
建設・施設メンテナンス事業	—	—	1,807	—	1,807
物品販売事業	—	—	—	296	296
顧客との契約から生じる収益	18,681	2,810	1,807	296	23,595
外部顧客への売上高	18,681	2,280	992	236	22,191
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	529	814	59	1,404
計	18,681	2,810	1,807	296	23,595
セグメント利益	1,809	73	130	33	2,046

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,046
セグメント間取引消去	60
固定資産の調整額	△9
その他の調整額	9
四半期連結損益計算書の営業利益	2,108

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,369,200株を5,216百万円で取得しました。また、2025年6月27日付で自己株式1,369,200株、4,173百万円の消却を実施しました。この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金が4,173百万円減少、自己株式が1,043百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が129,480百万円、自己株式が15,564百万円となりました。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,121百万円	1,088百万円

3. その他

(1) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業	18,494	87.4	18,681	84.2	186	1.0
泌尿器科用薬剤	5,920	28.0	5,426	24.5	△494	△8.3
腎・透析科用薬剤	3,775	17.8	4,169	18.8	393	10.4
希少疾病用薬剤	2,686	12.7	3,726	16.8	1,039	38.7
代謝内分泌科用薬剤	1,324	6.3	995	4.5	△328	△24.8
産婦人科用薬剤	164	0.8	135	0.6	△28	△17.5
眼科用薬剤	78	0.4	47	0.2	△31	△39.8
その他の薬剤	905	4.3	814	3.7	△90	△10.0
その他(注)1	1,114	5.3	1,056	4.8	△57	△5.2
輸出・海外ライセンス(注)2	1,626	7.7	1,431	6.4	△195	△12.0
ヘルスケア食品	898	4.2	878	4.0	△20	△2.3
情報サービス事業	1,952	9.2	2,280	10.3	328	16.8
建設・施設メンテナンス事業	485	2.3	992	4.5	507	104.4
物品販売事業	231	1.1	236	1.1	5	2.2
合計	21,164	100.0	22,191	100.0	1,026	4.9
(うち輸出高)	(1,631)	(7.7)	(1,435)	(6.5)	(△195)	(△12.0)

(注)1. 国内販売提携先供給額、コ・プロモーションフィーの合計額

2. ライセンスアウトに係る契約金、マイルストーン収入、ランニングロイヤリティ及び医薬品輸出の合計額

3. セグメント間取引については、相殺消去しています。